

## ① 施策の目的

近年、災害が激甚化、頻発化し、南海トラフ地震等の大規模地震の発生も切迫する中、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図る。

## ② 施策の概要

対策毎に中長期の目標を定め、重点的かつ集中的に実施して目標達成年次の前倒し等を図る。

・対策数：123対策 ・追加的に必要となる事業規模：おおむね15兆円程度を目途 ・対策の期間：令和3～7年度の5年間

## ③ 施策の具体的内容 令和3年度補正予算案(5か年加速化対策分)の概要 (国費1兆5,210億円 事業費2兆3,555億円)

### 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策(国費1兆1,486億円 事業費1兆7,990億円)

#### (1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策(国費6,869億円 事業費1兆0,593億円)

- ・流域治水対策(河川、下水道、砂防、海岸、農業水利施設の整備、水田の貯留機能向上)
- ・港湾における津波対策 ・地震時等に著しく危険な密集市街地対策、災害に強い市街地形成に関する対策
- ・防災重点農業用ため池、漁港施設等の強靱化、治山対策・森林整備 ・医療施設、社会福祉施設等の耐災害性強化
- ・自衛隊、緊急消防援助隊、警察の装備資機材等の増強 等

#### (2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策(国費4,617億円 事業費7,397億円)

- ・道路ネットワーク、鉄道等の機能強化
- ・市街地等の緊急輸送道路における無電柱化の推進 ・水道施設の耐災害性強化 ・一般廃棄物処理施設の強靱化 等

### 2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策(国費3,032億円 事業費4,872億円)

- ・河川・ダム・道路・都市公園・港湾・鉄道・空港等の老朽化対策 ・農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策
- ・公立小中学校施設の老朽化対策、国立大学施設等の老朽化・防災機能強化対策 等

### 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進(国費692億円 事業費693億円)

#### (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化(国費279億円 事業費279億円)

- ・河川、道路、港湾等におけるデジタル化の推進 ・安定した地殻変動監視のための電子基準点網の耐災害性の強化 等

#### (2) 災害関連情報の予測、収集・集積・伝達の高度化(国費414億円 事業費414億円)

- ・線状降水帯の予測精度向上等の防災気象情報の高度化 ・被害情報等の把握及び共有のためのシステム整備 等

① 気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」の推進（河川、下水、砂防、海岸、森林・治山、農業水利施設等の整備、水田の貯留機能向上、ダムの事前放流・堆砂対策の実施等）

① 施策の目的

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の考え方にに基づき、ハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速化する。

② 施策の概要

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を一層加速化するとともに、本年7月及び8月に発生した大雨による浸水被害等を踏まえ、内水対策など新たに強化する必要性が生じた対策も推進。

③ 施策の具体的内容

堤防整備



ダム建設・再生、既存ダム活用



大規模地下貯留施設



砂防関係施設整備



海岸保全施設整備



森林整備・治山対策



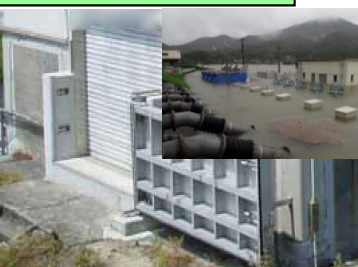
農業水利施設等の整備



水田の貯留機能向上



内水対策の強化



あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」

